

18
寺町寺院群の鐘

石川県/金沢市
音風景の種類・鐘



しっとりとしたたずまいの裏通り (写真/萩尾昇)

寺院群に寺は約70あるが、鐘のある寺は少なく、そのなかで毎日ついている寺は数えるほど。毎週土曜日の18時に、地元の鐘音愛好会が6つの寺で一斉に鐘をつくので、寺町はしばし鐘音に包まれる。

- よく聞ける時期/独自に鐘をついている寺院では、毎日17時。地元住民がついている寺院では毎週土曜日の18時
- よく聞けるところ/南大通り、寺町通り。とくに交通騒音の少ない裏通り
- 問い合わせ先/金沢野町公民館鐘音愛好会 ☎076 (241) 6444

19
衰脳の時水

福井県/越前市
音風景の種類・陸水



噴き出し口のすぐ下の小さな滝。水の量が増せば滝の音も大きくなる

大平山の北側の谷間にある間欠冷泉は、ほぼ60分間隔で水が湧き出し、滝に落ちる。昔、炭焼きや山で暮らす人々が、その滝の音を聞いて時計代わりにしたと言われている。

- よく聞ける時期/1年をとおして
- よく聞けるところ/滝の周辺
- 問い合わせ先/越前市環境政策課 ☎0778 (22) 3003



20
長良川の鶺鴒

岐阜県/岐阜市、関市
音風景の種類・生活その他



鶺鴒観覧船からの眺め

毎年5月から10月にかけての長良川の風物詩。鶺鴒を励ますために船べりを叩く「ドンドン」という音と鶺鴒の「ホウホウ」という掛け声、水面を走る船の音、鶺鴒が動く音などが一体となり宵闇のなかに響く。



かがり火の明かりのなか、掛け声が響く

- よく聞ける時期/鶺鴒の時期である、毎年5月11日から10月15日の19時30分ごろから20時30分ごろ
- よく聞けるところ/鶺鴒観覧船上や河原
- 問い合わせ先/岐阜市・自然共生部大気自然室 ☎058 (265) 4141 関市商業観光観光係 ☎0575 (22) 3131

21
遠州灘の海鳴・波小僧

静岡県/遠州灘
音風景の種類・海



遠州灘一帯は砂丘も美しい

遠州灘一帯で天気の変わり目に「ゴオー」「ザアー」「パシン」などと突然鳴り出し、波しぶきをあげて「波小僧」が響きわたる。不思議な海鳴。人々は親しみを込めて「波小僧」と呼び、東から聞こえれば天気はずれ、西から聞こえればよくなると言いつづけている。

- よく聞ける時期/1年をとおして。とくに天候の変わり目によく聞こえる
- よく聞けるところ/浜岡町の浜岡砂丘、大東町の千浜砂丘、竜洋町の竜洋海洋公園、浜松市の中田島砂丘、舞阪町の浜表 東 駐車場、浜名湖弁天島など
- 問い合わせ先/浜松市環境保全課 ☎053 (453) 6170 御前崎市市民課生活環境室 ☎0537 (85) 1162

22
大井川鉄道のSL

静岡県/川根本町
音風景の種類・産業・交通



白煙をあげて走るSL。汽笛が山にこだまする

南アルプス奥大井の麓にSLの汽笛が響く。野鳥たちのさえずりとともに聞こえてくる心地よく雄大な汽笛の音は、人々の心を和ませる。また、音体験ミュージアム「音戯の郷」でも、音と戯れ、音に親しむことができる。



智者の丘公園では、汽笛と野鳥の音がよく聞こえる

- よく聞ける時期/SLが発車するとき。とくに野鳥のさえずりが多い春から初夏にかけて
- よく聞けるところ/智者の丘公園
- 問い合わせ先/川根本町企画観光課 ☎0547 (58) 7077

東海

23
卯建の町の水琴窟

岐阜県/美濃市
音風景の種類・生活その他



旧今井家住宅の庭園の一角にある水琴窟

江戸時代の民家の建築様式を伝える美濃の街並。そこに残されている「旧今井家住宅」の中庭に古くからある水琴窟。手水鉢などから流れ出した水が地中に埋め込まれた甕の中で反響し、琴の音色にも似た美しい音が聞こえる。



旧今井家住宅は現在は美濃史料館として公開されている

- よく聞ける時期/1年をとおして
- よく聞けるところ/水琴窟近く
- 問い合わせ先/美濃市観光課 ☎0575 (33) 0021

24
吉田川の川遊び

岐阜県/郡上市
音風景の種類・生活その他



元気よく水と遊ぶ子供たち

郡上八幡は山間部に広がる城下町。その中央を流れる吉田川の清流では、子供たちが橋からジャンプしたり、泳いだり、「河童」のように川遊びをする。その歓声と水音は夏の風物詩である。



ジャンプコンテストには多くの観客が集まる

- よく聞ける時期/7月から8月
- よく聞けるところ/市街地の中央を流れる吉田川の新橋、宮ヶ瀬付近
- 問い合わせ先/郡上市市民環境部環境課 ☎0575 (67) 1122

25
東山植物園の野鳥

愛知県/名古屋市
音風景の種類・鳥



樹々に囲まれた散歩道を歩けば、野鳥の音が聞こえてくる

自然の丘陵地を利用した植物園内の万葉の散歩道、東海の森などを歩くと、シジュウカラ、メジロ、エナガなどの野鳥に出会うことができ、市民に身近な自然のふれ合いの場となっている。



園内では、さまざまな野鳥の姿を目にすることができる

- よく聞ける時期/1年をとおして。とくに春や秋の渡りの季節は種類も多く賑やか。季節によっては、午前中の早い時間帯が鳥の種類も多い
- よく聞けるところ/植物園の全域。とくに東海の森、万葉の散歩道を含めた和風庭園区域
- 問い合わせ先/名古屋市公害対策課 ☎052 (972) 2674

26
伊良湖岬恋路ヶ浜の潮騒

愛知県/田原市
音風景の種類・海



雄大な波打ち際

白砂の恋路ヶ浜では、春から夏は雄大な、秋から冬は優しい潮騒がする。藤村の詩『椰子の実』の舞台であり、三島由紀夫の小説『潮騒』の神島が沖合に浮かぶ。秋には、南国に帰る渡り鳥が集まる場所でもある。



白い砂浜が目まぶしい恋路ヶ浜

- よく聞ける時期/1年をとおして。風の影響で春から夏は雄大な、秋から冬は優しい潮騒となる
- よく聞けるところ/恋路ヶ浜
- 問い合わせ先/田原市環境部環境衛生課 ☎0531 (23) 3541

27
伊勢志摩の海女の磯笛

三重県/鳥羽市、志摩市
音風景の種類・産業・交通



海女総出で行われる「しろんご祭り」

海女は、潜水して海面に浮上したとき、口笛に似た「ビュービュー」という吐息を発する。一種の呼吸調整法であるが、これが「海女の磯笛」である。どこか物悲しいこの音色は、潮騒の中で魅惑的に響く。



息継ぎのときに発する吐息は、どこか哀調を帯びている

- よく聞ける時期/鳥羽市: 7月11日に菅島で行われる「しろんご祭り」のとき 志摩町: 毎年4月1日から9月14日まで
- よく聞けるところ/鳥羽市菅島の、港の東方「しろんごの浜」や、パールロード沿線の海岸の磯場。志摩町では、太平洋に面した片田麦崎がとくによい
- 問い合わせ先/鳥羽市商工観光課 ☎0599 (25) 1157 志摩市地域振興課 ☎0599 (85) 1114